鳴子温泉地域学校再編に関するアンケート調査集計表

【対象】 鳴子温泉地域小・中学校の保護者
 【回答期限】 令和4年9月26日（月）

		鳴子小学校集計			川渡小学校集計			鬼首小学校集計			鳴子中学校集計			鳴子地域合計			考察															
		児童数	51	児童数	80	児童数	14	生徒数	94	児童・生徒数計	239	児童数計	145	生徒数計	94	回答数	89	回答率(総数)	58.6%	回答率(小学校)	61.4%	回答率(中学校)	54.3%									
問1	「お子さまの学年」を教えてください。	計	31	小	25	中	6	計	47	小	41	中	6	計	13	小	11	中	2	計	49	小	12	中	37	計	140	小	89	中	51	アンケート回答数は89件であるが、同じ小学校内または小・中学校両方に兄弟等がいる世帯があり、回答いただいた対象児童生徒数を見ると、児童89人分、生徒51人分、合計で140人分となり、児童・生徒数ベースでの回答率は58.6%（小学校61.4%、中学校54.3%となっている。
問2	「お子さまとの続柄」を教えてください。 ①父親 ②母親 ③祖父母 ④それ以外の家族	①	1	①	3	①	1	①	3	①	8	9.0%	②	18	②	27	②	6	②	30	②	81	91.0%	回答者の割合は父親9%、母親91%となっている。								
問3	少子化が進んでいる現状を踏まえ、学校再編についての考えを教えてください。 ①理解できる ②どちらかと言えば理解できる ③やむを得ない ④理解できない ⑤どちらとも言えない	①	11	①	14	①	2	①	13	①	40	44.9%	96.6%	②	0	②	4	②	2	②	4	②	10	11.2%	学校再編の考え方としては、①理解できる、②どちらかと言えば理解できる、③やむを得ない、を合わせると96.6%となり、多くの保護者が学校再編の必要性を感じていることが分かる。							
		③	7	③	12	③	2	③	15	③	36	40.4%																				
		④	1	④	0	④	1	④	1	④	3	3.4%																				
		⑤	0	⑤	0	⑤	0	⑤	0	⑤	0	0.0%																				
		問4	鳴子温泉地域学校統合同検討委員会で検討した内容についての考えを教えてください。（小・中一貫の義務教育学校で鳴子中学校を利用） ①賛成 ②どちらかと言えば賛成 ③小・中の統合はやむを得ない ④反対 ⑤どちらとも言えない	①	9	①	7	①	2	①	10	①		28	31.5%	84.3%	②	2	②	6	②	1	②	5		②	14	15.7%	統合同検討委員会で示した鳴子温泉地域の学校再編の方向性について、①賛成、②どちらかと言えば賛成、③小・中の統合はやむを得ない、を合わせると84.3%となり、多くの保護者が統合同検討委員会の協議結果に理解を示していることが分かる。			
③	4	③	12	③	2	③	15	③	33	37.1%																						
④	0	④	2	④	1	④	0	④	3	3.4%																						
⑤	4	⑤	3	⑤	1	⑤	3	⑤	11	12.4%																						
問5	問4で「④反対」「⑤どちらとも言えない」と回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください。																															
問6	学校統合することを想定した場合、配慮しなければならない事項について、最も当てはまるものを1つお選びください。 ① 登下校時の安全性 ② 通学距離に応じた通学方法 ③ 地域コミュニティとのつながり ④ それぞれの学校が育んできた特色ある教育活動の継続・維持 ⑤ 子どもたちを取り巻く環境が変化することによる負担を軽減する施策 ⑥ その他 []	①	3	①	8	①	2	①	6	①	19	21.3%	学校統合を想定した場合に配慮しなければならない事項については、「⑥子どもたちを取り巻く環境が変化することによる負担を軽減する施策」が43.8%、「①登下校時の安全性」が21.3%、「②通学距離に応じた通学方法」が15.7%となっている。このことから、統合に伴う子どもたちの心のケア、通学方法を含めた子どもたちの安全・安心に最大限配慮し、取り組んでいくべきことが分かる。																			
		②	4	②	1	②	1	②	8	②	14	15.7%																				
		③	0	③	0	③	1	③	0	③	1	1.1%																				
		④	1	④	3	④	1	④	5	④	10	11.2%																				
		⑤	8	⑤	18	⑤	2	⑤	11	⑤	39	43.8%																				
		⑥	3	⑥	0	⑥	0	⑥	3	⑥	6	6.7%																				
		問7	子どもたちの教育環境に求めるものとして、1番に当てはまるものを、2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。 ① 同学年の友達がたくさんいる環境 ② 児童・生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな指導ができる環境 ③ 学校、PTA、地域で連携・協力ができ、子どもたちを育む体制が取りやすい環境 ④ 児童・生徒相互の人間関係が深まりやすく、異なった学年との縦の交流が生まれやすい環境 ⑤ 運動場・体育館・プールなどの施設や特別教室、教材備品など、余裕をもって利用することができる環境 ⑥ 集団の中で多様な考え方に触れ、社会性や協調性を身につけることができる環境 ⑦ クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、友達もたくさんできる環境 ⑧ 競争意識が芽生えやすく、児童が互いに切磋琢磨し、たくましさ等を育みやすい環境 ⑨ 大きな集団の中で集団競技や音楽の合唱・合奏などといった教育活動ができる環境 ⑩ その他 []	①	1	2番	2	①	0	1番	0	①		1	0	①	1	1番	1	①	3	4	3.4%	4.5%	子どもたちの教育環境に求めるものとして、1番に当てはまるものとしては、「②児童・生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな指導ができる環境」が59.6%、「⑥集団の中で多様な考え方に触れ、社会性や協調性を身につけることができる環境」が14.6%、「④児童・生徒相互の人間関係が深まりやすく、異なった学年との縦の交流が生まれやすい環境」が7.9%となっている。2番目に当てはまるものとして、⑥が32.6%、④が11.2%、②が10.1%となっている。1番目、2番目に求めるもの、それぞれ順位は異なるものの、上位3位が同じものとなっており、いずれの保護者も、子ども一人ひとりへのきめ細やかな指導、大人数の中で社会性や協調性を身につけられる環境、児童・生徒間相互の人間関係の構築が重要であると考えていることが推察される。これらを実現できる教育環境整備を目指す。							
②	7	3	②	22	1	②	3	0	②	21	5	②	53	9	59.6%	10.1%																
③	1	2	③	0	3	③	1	1	③	1	1	③	3	7	3.4%	7.9%																
④	3	2	④	1	6	④	0	0	④	3	2	④	7	10	7.9%	11.2%																
⑤	0	0	⑤	1	5	⑤	0	0	⑤	0	3	⑤	1	8	1.1%	9.0%																
⑥	4	5	⑥	4	10	⑥	1	4	⑥	4	10	⑥	13	29	14.6%	32.6%																
⑦	1	0	⑦	0	2	⑦	0	0	⑦	0	5	⑦	1	7	1.1%	7.9%																
⑧	1	4	⑧	2	1	⑧	0	0	⑧	2	2	⑧	5	7	5.6%	7.9%																
⑨	1	0	⑨	0	1	⑨	0	1	⑨	0	2	⑨	1	4	1.1%	4.5%																
⑩	0	1	⑩	0	0	⑩	0	0	⑩	0	0	⑩	0	1	0.0%	1.1%																
問8	その他、学校再編について、ご意見がありましたらお聞かせください。																															

自由記載別掲

問5	問4で「④反対」「⑤どちらとも言えない」と回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください。
鳴子小	① 当事者の方々の意見を一番優先してほしいと思ったからです。これまで説明いただいた際には意見を出してきましたが、その時と現在ではお子さんの人数もだいぶ違うので、これから入学する方々にとって良い方向に進めてほしいです。
	② 小中一貫は仕方がないと思うが、小学校を卒業するという達成感子どもにとって大きいと思う。立志式でその達成感が得られるのであれば問題ないかと思う。
	③ 職員室から目視で先生が子どもたちの様子を見守る校庭ではなく、安全に遊び・学びを通して異学年との交流が持てるのか心配
	④ 今現在仲良く学校生活をおくれているので、急にほかの学校の児童と6年生から一緒になるのは少し心配。最高学年として委員会や運動会等引っ張る立場になるのに学年全体がまとまらないまま過ごすことになるのでは（少なくとも数か月は）と心配です。
川渡小	⑤ 少子化というのはわかるが、小中一貫というのが不安
	⑥ 小学校での卒業、中学校への入学と段階を踏むことで、心の成長をずっと思っていますが、それがなくなるというのが心配です。
鬼首小	⑦ 目に見えない色々な問題があります。色麻学園の知り合いにアドバイスを受けたのですが、簡単に済ませるのは小中一貫校なんですよ。教育委員会も1つにすれば簡単なんですよ。中身は大変です。
鳴子中	⑧ 母親としては不安だらけで、どちらとも言えないです。
	⑨ 小学校と中学校が一緒になり9年生になることで小学校の卒業式がなくなってしまうのはすごく悲しい。
	⑩ 鳴子は豪雪地帯なので、通学時や出勤時に数十分～数時間も大変な雪かき作業をするのが当たり前です。中学校1つに統合する場合は、スクールバスの経路となるすべての道路を通学時までには除雪作業が終わっている前提でないと、地区によって登校時間の差や遅れ、特に幼稚園を卒園されたばかりのお子さんへの負担が大きいのではと思ったからです。
問6	学校統合することを想定した場合、配慮しなければならない事項について、最も当てはまるものを1つお選びください。⑥その他欄
鳴子小	① 職員室から校庭が見えないこと、放課後の過ごし方の安全性の確保等、統合後のイメージを具体的にしないまま一緒になることだけを目指すのは少し危機感を覚えます。統合がゴールではなく、様々な行事を想定した教室の使い方等をお示してください。
	② 共働きの親が多いなか、放課後に過ごす学童保育の場所が低学年の子供が安全に短時間で移動できる距離に確保できるのか。
	③ いじめ等が絶対に起きないように児童（今まで別の学校だった児童）との関わりをしっかりと見守る。
鳴子中	④ 1つに選べないため⑥にしました。車の送迎時、生徒数が増えるため、現在の鳴中の駐車スペースでは接触事故の心配がある。小学生と中学生の学習スペースが近い。集中して勉強できる環境なのか心配がある。
	⑤ ①～⑤まで全て重要と感じたので1つに絞れませんでした。
	⑥ これまでのような部活動ではなく、少人数でも出来る部活動や、少人数だからこそ出来る学習など、特色のある学校づくりをしてもらいたい。必ず少人数になるのだから、それに伴った配慮が必要。①は配慮して当然のことだと思う。登下校時に危険が伴うのは論外では？
問7	子どもたちの教育環境に求めるものとして、1番に当てはまるもの、2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。⑩その他欄
鳴子小	① 小中一貫校に慣れている先生方だけでは思えません。様々な行事等を創り上げていく過程で、先生方がストレスを抱えると、それが児童や生徒に影響することも考えられます。先生方のストレスは教育環境に大きく影響すると思うので、学校運営の方法にも力を入れてください。
川渡小	② 心を育て自律する力を育てられる学校
問8	その他、学校再編について、ご意見がありましたらお聞かせください。
鳴子小	① これから入学される皆さんが通いやすい学校を望んでいます。
	② 保護者の心配や願い事が反映される勉強会（ワーキンググループ）のようなものや、先生方との意見交換ができる小グループがあると、統合後に不具合を最小限に出来るのではないのでしょうか。たくさんの方から意見を取りまとめることは大変な作業だと思いますが、多くの“想定”をクリアしていくことが、統合後に残念な結果になりにくいと考えられます。すべてを想定することは難しいかもしれませんが、みんなで知恵を出し合えるといいですね。
	③ 地元出身の親、地域の方々が、出身校を誇りに思う気持ちは理解できる（私も地元出身者です）が、自分たちが小・中学生の時代とはだいぶ状況が変化している。大人たちがこれまで通りの学校にこだわるのではなく、これから社会に出ていく子供たちの成長に必要な環境を考え前向きに考えていくことが大切だと思う。
	④ 統合に関しては理解できる。1人より10人のクラスで学ぶことがどれだけ子どもにとって大切なことか、自分の子供時代を振り返るとそう感じるものがある。ただ、もう少し子供の目線で安全性や利便性を考えてほしい。低学年の子供と中学生が一緒に施設を使用するならば、トイレなど小さい子どもの規格に適合しているかどうかはわかりません。安全に使いやすい設備、安全に移動できる手段や場所、子どもの立場で話し合ってもらいたい。
	⑤ 授業態度ややる気などあまりいい話を聞かないので心配です。（別の小学校）頑張ることがかっこ悪い、自分なんて…と実際あった話をよく聞きます。友達をけなす言動も耳にするので、今のまま仲良い学級が壊れてしまわないか不安です。たくさんの方がいる中で社会性など身につけることもとても大事だとは思っています。なので、今はまだどちらとも言えないです。小学校最後の1年なので、もっと早くから、もしくは中学校からならもっと前向きに考えられます。
	⑥ 鳴子中は部活の種類が少なすぎて他地域の中学校に入学してしまっている現状をしっかりと考えてほしい。これからもっと児童数が（部活を理由にして）減るのは再編に不安が残ります。
	⑦ 人が増えると“ぶつかりあい”も増えると思うので、出来るだけ“見通しの良い”環境を作ってくださいとありがたいです。
川渡小	⑧ 一貫校となると、中学生の場合、途中から小学8年生となるのか、小学低学年生と中学生の学ぶ場が一緒だと不安。学校行事等、小学生と中学生は分けた方が良いのでは。
	⑨ 小中で統合する場合、鳴子小を利用するのは絶対反対です。通学時の安全面が不安でなりません。交通の便が悪いからです。
	⑩ メリットもあると思いますが、デメリットはプリントにある以外にも、まだまだあると思います。小学校の行事と中学校の行事では内容の差や時間・流れなども違うと思うのですが…。いろいろな面で心配はあります。
	⑪ ・鳴子中学校校舎内にはランチルームがあるが、小中一貫校になった場合、給食等はどうするのか？ ・保健室利用時、小学生、中学生と同じ保健室なのか？ ・運動会は小学生・中学生と別々で行うのか？ ・小学生・中学生の授業時、それぞれの音楽室、家庭科室等使用時重なることはないのか？ ・図書室も小学生、中学生では読む分類が違ってくると思うが、それはどうするのか？
	⑫ クラスの人数が増え、環境が変わることの不安。
	⑬ 学校再編についてはやむを得ないと思います。そのための準備、再編してからの色々な負担、不満、色々出てくると思いますが、何よりも子供たち1人1人が今後様々な分野で活躍できる人になるように育成する教育体制を整え、地域や親たちは皆でそれを見守り、協力し合っていきましょう！という気持ちを持つことが大切だと思います。
	⑭ 体の小さい小学1年から心も体も大きくなった中学3年生までが戸惑いなく、生活できるように先生方の目が休み時間、登下校時間まで届いているようにしてほしいです。
	⑮ 中学生の子供の意見としては、小学校から中学校に上がり、休み時間など静かで落ち着いた環境になり良かったのに、と言っていました。親としては小中一貫もやむを得ないかなあといった感じではあります。
	⑯ 児童館や学童も同じ校舎でお願いしたいです。
	⑰ 現状のグラウンドについて、低学年が何かけがでもした場合、管理できない環境なので、警備員等を配置すべきかと、先生たちが教室でモニターを監視し続けるのは難しいと思う。

鬼首小	⑱	同級生がいなく、とてもかわいそうな思いをしています。早く統合することを願っています。
	⑲	いじめ等がエスカレートしない環境を目指してもらえないですね。ここまで来ますと、一貫校については。
鳴子中	⑳	何言っても、今後、なるようにしかありませんし、仕方がないのかな？と不安もあります。
	㉑	・小学校と中学校の勉強（授業時間）時間が違うのは、どんな風になりますか。 ・アンケートの問7はないですね。
	㉒	全通学路スクールバス（黒崎方面も）
	㉓	小・中の統合について、教室の数が全然足りないと感じました。1～9学年までもう少し余裕のある教室編成にしてもらわないと、子どもたちの環境にはよくないです。今、子どもが中学2年生で30人の人数で1クラスに入れられていますが、ギリギリの教室の大きさが大変そうです。また、着替えなども教室の中で狭くて出来ず、廊下でしています。あと、今もそうなのですが、身体・知的障害以外の精神的障害がある子どもが学べる教室をぜひ作ってほしいです。今、そんな子供たちが年々増えているので、5年先、10年先の学校づくりを考えてほしいです。
	㉔	自分が通っていた小学校がなくなるのは子どもたちにとってさびしいことだとは思いますが、子どもが少なくなっている現状ではやむを得ないと思います。子どもたちが小1～中3まで一緒にいると今まで以上にいじめや精神的不安など出てくるようになると思うので、そこら辺のケアも出来る学校になると理想かなと。先生方の負担も多くなると思いますが、頑張っただけだと思えます。
	㉕	・統合する場合、その前年度あたりから小学校3校の全生徒が交流できる行事（例えば、運動会を合同で行う等）をすれば、統合したときに学校が荒れたり、雰囲気は馴染めず不登校になったりすることがないのでは…と思う。 ・南野際・小身川原・黒崎地区へのスクールバスを通行してほしい。
	㉖	我が家は、R7年度に下の子が中学3年生です。統合については、児童数の減少により仕方ないと思います。メリットの裏にはデメリットもあり、100%の環境とはいかないも学校側（地域も協力して）がよりよい学校生活に近づけるよう活動いただき、保護者に都度、説明（情報）をいただきたい。 中3の受験時に統合予定のため、授業に支障はないか、下学年の元気なお子さんたちの声がある中で勉強に集中できるか、そして、環境ががらりと変化する戸惑いに配慮くださいませ。 小学校、中学校の先生様、日頃よりご指導いただき感謝しております。保護者、学校、地域が協働して、子どもたちの学校生活を充実させ、守ってあげたいと思います。三者が平等の関係を保ち、意見交換と協力の関係でありたいです。
	㉗	これからの子供たちのことを最優先に検討してほしいと思います。地域の方々の意見ももちろん大切ですが、まずはこれから学校へ通わせる親の意見を尊重してほしいと思います。生徒数が少なければ、大きな行事をすることも困難となる。ある程度まとまった集団の中でしか体験できないことが色々あります。そういうことを子どもたちが体験できる環境を提案し実現できればと思います。子どもたちが新しい環境に順応することは全く心配ないはず。心配なのはむしろ大人（親）の方だと思います。でも実際学校で学ぶのは子供ですから…。
	㉘	小・中の間の区切りとして、卒業式は小・中共に行いたい。児童クラブ等もどうなるのか、低学年でも安全に児童館までたどり着けるように地域で見守り、集団で行けるようになると安心度も高くなるのでは…と考えます。
	㉙	少しでも早く統合することを願っています。反対意見に負けず、がんばってください！！
㉚	少子化の理由で、この広い鳴子温泉教の幼稚園、小学校、中学校は統合してきましたが、通学する学校が遠くなり、学ぶ場所が限られてしまうと、周りの地域のコミュニケーションも減り、子育てしづらい環境になってしまうのではと思います。その結果、ますます少子化を加速させてしまっているのではないかと心配です。鳴子温泉は観光地なので、統合して廃校となった施設のあり方、再利用も同時に考えていただきたいです。統合によって廃園した現在の鳴子幼稚園を見ていただけると分かりますが、管理されず荒れ果て、屋根は雪に押しつぶされたままの状態で放っておくのは悲しいことだと思います。今までも統合の話はありましたが、とにかく当事者のこれから入学される方への周知と、保護者の方からの意見を一番に反映した学校統合であれば良いと思います。	
㉛	少しでも早く統合することを望んでいます。たくさんの意見がある中、時間もかかり大変な状況だと思いますが、子どもたちは多様性のある人間関係の中で学んでいく、大人も一緒にです。統合に向けて、頑張ってください！！	